

産業廃棄物処理計画書

令和 5 年 6 月 29 日

福岡県知事 殿

提出者

住所 福岡県大牟田市
唐船2081番地

氏名 三井金属鉱業株式会社機能性粉体事業部
三池機能性粉体工場

電話番号 0944-57-5675

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	三井金属鉱業株式会社 機能性粉体事業部 三池機能性粉体工場
事業場の所在地	福岡県大牟田市大字唐船2081番地
計画期間	令和5年4月1日 から 令和6年3月31日まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	E. 製造業
② 事業の規模	4952百万円
③ 従業員数	171人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1参照

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)
三池機能性粉体工場の管理体制

役職名
総括責任者 : 工場長
副総括責任者 : 三池開発室長
廃棄物管理担当課長 : 製造一課長、製造二課長
事務局 : 安全環境室



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 4年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	排出量	
	産業廃棄物の種類	
	排出量	
	産業廃棄物の種類	
	排出量	
	産業廃棄物の種類	
	排出量	
	産業廃棄物の種類	
	排出量	
	(これまでに実施した取組)	
	別紙2 参照	
	②計画	【目標】
産業廃棄物の種類		
排出量		
産業廃棄物の種類		
排出量		
産業廃棄物の種類		
排出量		
産業廃棄物の種類		
排出量		
産業廃棄物の種類		
排出量		
(今後実施する予定の取組)		
別紙2 参照		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 段ボール、紙、鉄くず、ガラス、蛍光灯、陶磁器、廃プラ、木くず類等に分別。 巡回点検を行い、不適合あれば指導を行っている。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 出来るだけ細かく分別を行い、有価物として売却・減量化する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 4年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	
	産業廃棄物の種類	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	
	産業廃棄物の種類	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	
	産業廃棄物の種類	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	
	産業廃棄物の種類	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	
	(これまでに実施した取組)	
	該当しない	
	②計画	【目標】
産業廃棄物の種類		
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量		
産業廃棄物の種類		
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量		
産業廃棄物の種類		
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量		
産業廃棄物の種類		
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量		
産業廃棄物の種類		
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量		
(今後実施する予定の取組)		
該当しない		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまで実施した取組)		
	廃棄物処理施設に該当しない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	廃棄物処理施設に該当しない		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

		【前年度（ 4年度）実績】		
①現状	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	
	(これまで実施した取組)			
	該当しない			
②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	
	(今後実施する予定の取組)			
該当しない				

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 1枚目 (1品目目から4品目目)

①現状	【前年度 (4年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
	再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
	認 定 熱 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
	認 定 熱 回 収 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
	産 業 廃 棄 物 の 種 類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
	再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
	認 定 熱 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
	認 定 熱 回 収 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
	(これまで実施した取組)		
	別紙2 参照		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
	再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
	認 定 熱 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
	認 定 熱 回 収 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
	産 業 廃 棄 物 の 種 類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
	再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
	認 定 熱 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
	認 定 熱 回 収 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	別紙2 参照		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 2枚目 (5品目目から8品目目)

【前年度 (4 年度) 実績】				
①現状	産業廃棄物の種類			
	全 処 理 委 託 量	t	t	
	優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t	
	再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t	
	認 定 熱 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t	
	認 定 熱 回 収 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t	
	産 業 廃 棄 物 の 種 類			
	全 処 理 委 託 量	t	t	
	優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t	
	再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t	
	認 定 熱 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t	
	認 定 熱 回 収 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t	
	(これまで実施した取組)			
	別紙2 参照			
	②計画	【目標】		
産業廃棄物の種類			0	
全 処 理 委 託 量		t	t	
優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量		t	t	
再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量		t	t	
認 定 熱 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量		t	t	
認 定 熱 回 収 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量		t	t	
産 業 廃 棄 物 の 種 類				
全 処 理 委 託 量		t	t	
優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量		t	t	
再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量		t	t	
認 定 熱 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量		t	t	
認 定 熱 回 収 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量		t	t	
(今後実施する予定の取組)				
別紙2 参照				

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 3枚目 (9品目目から12品目目)

①現状	【前年度 (4年度) 実績】			
	産業廃棄物の種類			
	全 処 理 委 託 量	t	t	
	優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t	
	再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t	
	認 定 熱 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t	
	認 定 熱 回 収 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t	
	産 業 廃 棄 物 の 種 類			
	全 処 理 委 託 量	t	t	
	優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t	
	再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t	
	認 定 熱 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t	
	認 定 熱 回 収 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t	
	(これまでに実施した取組)			
	別紙2 参照			
	②計画	【目標】		
		産業廃棄物の種類		
		全 処 理 委 託 量	t	t
		優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
		再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
認 定 熱 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量		t	t	
認 定 熱 回 収 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量		t	t	
産 業 廃 棄 物 の 種 類				
全 処 理 委 託 量		t	t	
優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量		t	t	
再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量		t	t	
認 定 熱 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量		t	t	
認 定 熱 回 収 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量		t	t	
(今後実施する予定の取組)				
別紙2 参照				

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

1/2023.06.16確認済み

産業物の種類	産業廃棄物		重量			中間処理		最終処分				
	産業物の具体的な名称	処理区分数量(t)	報告重量(t)	優良業者合計	再利用合計	収集運搬業者	中間処理業者	処理の方法	処理の方法			
汚泥	0200000	590.3000	3065.9200	62.7800	302.4400	(株)三照	-	管理型埋立処分	再生利用に○			
	0200000	185.1000				(株)森商事	-	管理型埋立処分	ひびき環境開発(株)	管理型埋立処分	ひびき環境開発(株)	
	0200000	310.3000				藤澤環境開発(株)	-	管理型埋立処分	ひびき環境開発(株)	管理型埋立処分	ひびき環境開発(株)	
	0200000	98.0900				(株)森商事	-	管理型埋立処分	三西開発(株)	管理型埋立処分	三西開発(株)	
	0200000	94.0800				(有)下河物流	-	管理型埋立処分	鳥居産業(株)	○	遠軽固化→再生土(リサイクル)	○
	0200000	82.3600				(有)下河物流	-	管理型埋立処分	大坪GS株式会社	○	遠軽固化→再生土(リサイクル)	○
	0200000	134.5000				藤澤環境開発(株)	-	管理型埋立処分	藤澤環境開発(株)	-	遠軽固化→再生土(リサイクル)	○
	0200000	5.0900				(株)森商事	-	管理型埋立処分	(株)森商事	-	管理型埋立処分	管理型埋立処分
	0200000	231.0800				14.2300	-	管理型埋立処分	(株)森商事	-	管理型埋立処分	管理型埋立処分
	0200000	653.2700				408.3900	-	管理型埋立処分	藤澤環境開発(株)	-	管理型埋立処分	管理型埋立処分
ガラス・陶磁器くず	0200000	408.3900	189.2700	-	管理型埋立処分	(株)森商事	-	管理型埋立処分	管理型埋立処分			
	0200000	51.4400	32.0100	-	管理型埋立処分	(株)森商事	-	管理型埋立処分	管理型埋立処分			
	0200000	5.9900	5.9900	-	管理型埋立処分	(株)森商事	-	管理型埋立処分	管理型埋立処分			
	0200000	0.1000	0.1000	-	管理型埋立処分	(株)森商事	-	管理型埋立処分	管理型埋立処分			
	0200000	0.3200	0.3200	-	管理型埋立処分	(株)森商事	-	管理型埋立処分	管理型埋立処分			
	1300000	1.9400	1.9400	-	管理型埋立処分	(有)青島洋行	圧縮・切断	遠軽固化→再生土(リサイクル)	○			
	0800000	0.2100	0.2100	-	管理型埋立処分	(株)森商事	-	遠軽固化→再生土(リサイクル)	○			
	0800000	5.0500	5.0500	-	管理型埋立処分	(有)青島洋行	切断	焼成・焼却→セメント原料(リサイクル)	○			
	0800000	13.9450	13.9450	-	管理型埋立処分	(有)青島洋行	切断	焼成・焼却→セメント原料(リサイクル)	○			
	0800000	20.8050	20.8050	-	管理型埋立処分	(有)青島洋行	切断	焼成・焼却→セメント原料(リサイクル)	○			
繊維くず(天然繊維くず)	0900000	7.1900	7.1900	-	管理型埋立処分	(有)青島洋行	切断	安定型埋立処分	安定型埋立処分			
	0900000	1.2150	1.2150	-	管理型埋立処分	(有)青島洋行	切断	安定型埋立処分	安定型埋立処分			
	0900000	28.6500	28.6500	-	管理型埋立処分	(有)青島洋行	切断	安定型埋立処分	安定型埋立処分			
	2100000	4.3650	4.3650	-	管理型埋立処分	(有)青島洋行	圧縮・切断	安定型埋立処分	安定型埋立処分			
	1500000	5.3300	5.3300	-	管理型埋立処分	(有)青島洋行	圧縮・切断	安定型埋立処分	安定型埋立処分			
	1500000	82.0900	82.0900	-	管理型埋立処分	(有)青島洋行	圧縮・切断	安定型埋立処分	安定型埋立処分			
	1000001	0.9650	0.9650	-	管理型埋立処分	(株)森商事	-	安定型埋立処分	安定型埋立処分			
	3520000	0.0824	0.0824	-	管理型埋立処分	株式会社中部産業	-	安定型埋立処分	安定型埋立処分			
	2510000	0.1368	0.1368	-	管理型埋立処分	(有)青島洋行	-	安定型埋立処分	安定型埋立処分			
	2520002	0.1368	0.1368	-	管理型埋立処分	(有)青島洋行	-	安定型埋立処分	安定型埋立処分			

優良業者合計 91.86 3237.6942 3237.6942 91.86 435.51 435.5092 t
 リサイクル 処理合計→

産業廃棄物合計 3237.6942 3237.6942 91.86 435.51 435.5092 t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（令和4年度）実績】												
廃棄物の種類	汚泥	ガラスくず等	廃プラスチック類	繊維くず	木くず	安定型混合廃棄物	がれき類	燃え殻	廃電池類	水銀使用製品産業廃棄物		合計
排出量	3065.92 t	1.94 t	47.00 t	1.22 t	28.65 t	4.37 t	87.42 t	0.97 t	0.08 t	0.14 t		3237.69 t
①現状	(これまでに実施した取組) ・生産量の減少に伴い汚泥排出量は減少。 ・フッ化カルシウムの乾燥を行い有価としての販売を図る。試験運用継続中 ・廃棄物のリサイクル化の調査及び検討											
【目標】												
廃棄物の種類	汚泥	ガラスくず等	廃プラスチック類	繊維くず	木くず	安定型混合廃棄物	がれき類	燃え殻	廃電池類	水銀使用製品産業廃棄物		合計
排出量	2759.33 t	1.75 t	42.30 t	1.09 t	25.79 t	3.93 t	78.68 t	0.87 t	0.07 t	0.12 t		2913.92 t
②計画	(今後実施する予定の取組) ・排水の工場内再利用による汚泥量削減 ・工程集約に伴う排水、汚泥量削減											

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（令和4年度）実績】												
廃棄物の種類	汚泥	ガラスくず等	廃プラスチック類	繊維くず	木くず	安定型混合廃棄物	がれき類	燃え殻	廃電池類	水銀使用製品産業廃棄物		合計
全委託量	3065.92 t	1.94 t	47.00 t	1.22 t	28.65 t	4.37 t	87.42 t	0.97 t	0.08 t	0.14 t		3237.69 t
優良認定処理業者への処理委託量	62.78 t		0.21 t		28.65 t				0.08 t	0.14 t		91.86 t
再生利用業者への処理委託量	302.44 t	1.94 t	19.21 t		28.65 t		82.09 t	0.97 t	0.08 t	0.14 t		435.51 t
認定熱回収業者への処理委託量												
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量												
①現状	(これまでに実施した取組) ・処理委託業者等の現地確認及び許可書有効期限の確認											
【目標】												
廃棄物の種類	汚泥	ガラスくず等	廃プラスチック類	繊維くず	木くず	安定型混合廃棄物	がれき類	燃え殻	廃電池類	水銀使用製品産業廃棄物		合計
全委託量	2759.33 t	1.75 t	42.30 t	1.09 t	25.79 t	3.93 t	78.68 t	0.87 t	0.07 t	0.12 t		2913.92 t
優良認定処理業者への処理委託量	56.50 t	0.00 t	0.19 t	0.00 t	25.79 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.07 t	0.12 t		82.67 t
再生利用業者への処理委託量	272.20 t	1.75 t	17.28 t	0.00 t	25.79 t	0.00 t	73.88 t	0.87 t	0.07 t	0.12 t		391.96 t
認定熱回収業者への処理委託量												
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量												
②計画	(今後実施する予定の取組) ・処分業者との契約継続 ・搬出業者及び処理委託業者の現地確認と許可書の有効期限の確認											

※事務処理欄